

研究情報詳細

【氏名】

川崎直子

KAWASAKI Naoko

【所属(職位)】

愛知産業大学短期大学准教授

【取得学位】

博士(言語科学)

【略歴】

- 2009年3月 南山大学大学院人間文化研究科言語科学専攻言語習得領域 博士後期課程修了(学位記番号:人博甲第三号)
- 2009年3月 博士論文「教師と学習者間にみられるフィードバックに関する多面的考察—習得に至るプロセス」
- 1980年6月 米国カリフォルニア州日本語学校連盟ウエスト・コビナ日本語学校非常勤講師(至1983年6月)
- 1986年4月 河合塾学園トライデント・スクールオブ・マネジメント校非常勤講師(至1991年3月)
- 2003年4月 桜花学園大学非常勤講師(至2004年)
- 2003年4月 愛知産業大学留学生別科非常勤講師(至2014年3月)
- 2003年4月 LEC東京リーガルマインド名古屋校・栄校日本語教師養成講座非常勤講師(至2006年3月)
- 2004年4月 三重大学留学生センター非常勤講師(至2005年3月)
- 2005年4月 三重大学国際交流センター非常勤講師(至2006年3月)
- 2005年4月 愛知産業大学経営学部非常勤講師(至2008年3月)
- 2006年4月 愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科日本語教育コース非常勤講師(至2007年3月)
- 2007年4月 愛知産業大学短期大学部国際コミュニケーション学科日本語教育コース専任講師(至現在)
- 2013年4月 愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科日本語教育コース准教授(至現在)
- 2018年4月 愛知県立大学外国語学部国際関係学科非常勤講師(至現在)

【主な担当科目】

日本語教育演習, 日本語教育事情, 言語運用論

【主な研究分野】

第二言語習得研究, 年少者日本語教育, 多言語環境で育つ子どもの特別支援教育

【所属学会等】

日本語教育学会, 韓国日本文化学会, American Council on the Teaching of Foreign Languages (ACTFL)

【主な研究テーマ】

- 外国人が日本語を習得するその過程の研究
- 外国にルーツを持つ子どもの日本語教育と特別支援教育の融合
- 外国にルーツを持つ子どもの発達障害に関わる医療通訳・学校通訳の研究

【主な研究・発表等業績】

- 2017年4月 「外国につながる「困り感」のある子どもの指導に関して」『ことばと文字』くろしお出版
- 2017年9月 「ことばの学び手を知る」『日本語教育への道しるべ』第1巻, 監修・執筆, 凡人社
- 2017年5月 「ことばのしくみを知る」『日本語教育への道しるべ』第2巻, 監修・執筆, 凡人社
- 2017年5月 「ことばの教え方を知る」『日本語教育への道しるべ』第3巻, 監修・執筆, 凡人社
- 2017年11月 「ことばのみかたを知る」『日本語教育への道しるべ』第4巻, 監修, 凡人社
- 2019年4月 「外国につながる子どもの日本語指導の現場から」『LD研究』第28巻第2号, 日本LD学会
- 2019年11月 「多言語環境で育つ子どもの発達障害と日本語教育」2019年度日本語教育学会秋季大会発表, 日本語教育学会
- 2019年3月 「多文化共生社会の構築を目指した活動」『教育・ジェンダー・共生』大学女性協会
- 2020年3月 「CLD児の学習の困難に日本語教育はどのように関わられるのか—双生児の知能検査を通して—」愛知産業大学短期大学紀要, 第32号

【社会的活動】

一般社団法人かにえ子ども日本語の会代表理事
岡崎市国際化推進委員会委員長

【その他の活動】

- 2018年10月 「愛知県多文化共生推進功労者表彰」 愛知県県民生活部社会活動推進課
- 2019年11月 「博報賞・国語・日本語教育部門奨励賞」公益財団法人博報堂教育財団